

○ 1-3 県内の災害対応

【寄付協力のお願い】

救うことを、つづける。

あなたの支援が被災者を救います！

赤十字みなさまからの寄付で災害救援などの活動を行っている団体です。
これからも赤十字の活動を支援していくため、
赤十字の活動へのご寄付と活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。



【新潟県内で起きた災害時の活動】



7.13 水害

2004年7月13日、中越地方を中心とした流域を広範囲に襲った豪雨により、五十嵐川、米谷川など6河川で11箇所が堤防決壊しました。救助隊員は、午後から天下河水までを含む約1万4千戸におよび、日南市芦加チーム32組（96名）を派遣し、1,159名を救援したほか、被災者（25,588戸）を軽視しません。

救うことを、つづける。



中越大震災

2004年10月23日、新潟県中越地方で大きな地震が発生。震源地の川口町で震度7、小千谷市、山古瀬村、小国町で震度6を観測した大震災となりました。この災害で日本赤十字社新潟医療ボランティア部隊による医療チーム298組（3,458名）を派遣し、丸1カ月21名を救援するとともに約4,300名の被災者へ、たまのケアを行いました。

救うことを、つづける。



平成18年豪雪

2005年12月から2006年2月にかけて発生した豪雪。中越地区三郷町などでは公共交通機関が運休して孤立状態となった実情への対応支援のため、医療チーム1組（7名）を派遣し、48名に医療活動活動を実施しました。

救うことを、つづける。



中越沖地震

中越は震源から3kmを超過した2007年7月16日、中越地域を中心に再び大きな地震が発生し、柏原市、長岡市、長岡東部地区で震度6を観測しました。また、医療チーム54組（363名）を派遣し、2,650名を救援するとともに医療物資（7,623箱）の配布を行いました。

救うことを、つづける。



糸魚川大規模火災

2016年12月22日、糸魚川市で約30棟の建物が火災で焼失し、糸魚川駅北口から日本海側まで南北に大火が燃え広がりました。救援隊が派遣され、日本赤十字社新潟医療ボランティア部隊による医療活動（5名）を実施し、被災者を巡回診療を行いました。

救うことを、つづける。